



にげちゃだめ！

8月4日（日）、「甲川溪流まつり」が甲川・うぐいす橋下手で行われました。ヤマメのつかみどりに、子どもも大人も大はしゃぎ。

（関連記事は14ページに掲載）

主な内容

みんなでやらいや！まちづくり活動報告	2～3
きょういく通信	4～7
「伝統的建造物群保存地区」を決定	8～9
うるおい通信	10
人権のつぼ	11
診療所待合室・こころの健康コーナー	12
まちの話	13～14
お知らせ	15～19

だい せい せん

広報

大山の恵みを受け継ぎ、
元気な未来を拓くまちづくり



みんなでやらいや!

～まちづくり活動報告～(第20回)

第3回大山町未来づくり

交流会開催!

7月13日(土)、保健福祉センターなわで「第3回大山町未来づくり交流会」がありました。この交流会は、本町でまちづくりに取り組むさまざまな団体・グループが集まり、お互いの情報共有や連携・協力の呼びかけを行う「交流の場」として開いたものです。今回は、講演、まちづくり活動団体報告、交流会(ワークショップ)を行いました。



▲講演に熱心に耳を傾ける参加者

講演

岡山県玉野市で、住民主導のまちづくりに関わっている「うのづくり」の森岡友樹さんにお話をさせていただきました。

うのづくりは、宇野築港界隈を楽しくにぎやかにすることを目的に、若手クリエイターを全国あるいは世界から呼び込もうとする移住プロジェクトです。

森岡さんのまちづくり活動は「やりたいからやっている(趣味)。自分が楽しいまちになること、すなわち全力で趣味を全うすると地域が活性化する」という考えが原動力。

手に職がある人、カップル、期間、人数、誰が何をするのかといった課題に対して具体的に目標を設定し、理論を持って手を打ち、移住者を増やしたとのことでした。また、しっかりと現状を把握するために「素直に疑う」ということを行い、判断、行動、検証を繰り返すことが重要と話されました。



▲講師の森岡友樹さん



▲「ハンモック村をつくる」といったユニークなアイデアも飛び出しました(交流会)

交流会(ワークショップ)

「若者の移住定住のために地域・集落・活動団体でできることは？」をテーマに、参加者のみなさんと交流を行いました。

ワークショップは、移住者と定住者さらに年代別にグループ分けし、話し合いました。話し合いの中で、集落、食、娯楽、イベント、仕事、情報、住みやすさ、つなぎ役など自分たちでできる可能性がたくさんあることが確認され、参加者からは「今後の活動の参考になった」などの声が聞こえました。また、団体同士で名刺交換も行われ、会場内は、まちづくりの輪ができていました。

まちづくり活動団体報告

町内でまちづくりに取り組む団体から、現在の活動状況、今後の目標・予定、協力・連携の呼びかけが行われました。

「大山子ども体験道場」

馬田栄司さん

子どもたちに学校ではできない体験を大山の自然の中でさせている。子どもたちが活躍できる環境づくりを通して、子どもと共に親の成長も支援したい。「楽しい」を実現するため、行動力を求めています。

「わたぼうしの会」

森本怜子さん
奥田幸子さん

旧上中山保育所を拠点とし、趣味の手仕事を通して知恵や技術の伝承と交流を行っている。女性の視点で住みよい町にしたい。カフェもオープンしました。老若男女、多くの方のくつろげる居場所となればと思っています。



「大山癒しの会」

西谷賢治さん

旧光徳小学校を拠点とし、さまざまなイベント、体験教室を行い、支え合いや助け合いができ、安心して暮らせる地域づくりを目指しています。大山竹炭工房さんとも連携し、竹炭を活用した癒しの場、つどいの場となるよう活動します。ぜひお立ち寄りください。



*まちづくり活動団体の活動を知りたい方、連絡を取りたい方は、企画情報課未来づくり戦略室までお気軽にお問い合わせください。

企画情報課 未来づくり戦略室
☎ 0859-54-5202

「冷たくて気持ちいい!」
沢登りに大満足!

7月28日(日)に、大山子ども体験道場の主催により、阿弥陀川上流部で、子どもを対象にした沢登りの体験イベントが行われました。

当日は、会場の川床橋に約70人の親子が集まり、往復約1キロのコースを歩き、みんなで大自然を満喫しました。水の冷たさに、最初は子どもたちもびっくりにしていましたが、次第に慣れ、何度も滝の中に入り、大歓声を上げていました。その後は、香取ヨーグルト工場に移動し、みんなで流しそうめんを楽しみました。

大山子ども体験道場では、平成20年から毎年、さまざまな体験活動を企画し、実行されています。この事業を経験した子どもたちは、中学生や高校生になると今度はボランティアスタッフとなり、調理準備や見守りなど、積極的に関わっています。また、まちづくり大山地区会議の委員もサポートするなど「みんなでの地域・財産を育てていこう」という輪が広がっています。

今後は、そば作り体験(種蒔きから調理するまで)が企画されています。皆さんもぜひ、ご参加ください。



▲「冷めたーい!」子どもたちの笑顔がはじけました

みんなで「協働」生活
中山小通学合宿

7月7日から13日までの1週間、中山小の4～6年生13名が参加して、中山公民館で通学合宿を行いました。

家庭から離れ、地域のボランティアのみなさんに見守られながら生活をする通学合宿では、子どもたちが炊事・洗濯などの生活体験をすることや、近隣のお宅の風呂をお借りする「もらい風呂」を経験することによって、自立する心や助け合う心、感謝する心を育んでいきました。



▲おいしいカレーができました
来年も通学合宿に行こう！



▲「いつもありがとう！」
家族に手紙で感謝の気持ちを伝えました

今年、「時間厳守」「早寝早起き朝ごはん」「自立した生活」を指針として合宿を行いました。初めはなかなか思いつけず、いざ行ってみると、子どもたちも驚いていました。声かけで、少しずつ意識づけられ、指針どおり行動することができました。

名和地区・大山地区では2学期に通学合宿が予定されています。

**「みんなの海を
まもろう」**
光徳保育所

光徳保育所は、町内の保育所の中で、もっとも海の近くに位置し、自然に恵まれています。

園児たちは、毎年海へ出かけて、磯遊びを楽しみます。そこで、みんなが安全で、安心して磯遊びを楽しめるよう、年長児が毎年、海岸の清掃をしています。

7月16日（火）、今年も年長児6人が帽子をかぶり、水筒を持って海へ出かけました。

海岸に着くと、保育士が園児たちに燃えるごみと燃えないごみを分けて集めること、ガラスなど危ないものを見つ



▲「みてみて！こんなに拾ったよ」

けたら、保育士に知らせることなど、注意事項を伝えて、早速作業を行いました。

「これ、燃えるごみ？燃えないごみ？」と、保育士に聞く子。はじめは「これは燃えるごみだよ」と、友だち同士で相談しながらごみを拾う姿が見られました。ごみを拾ううちに、だんだんと自分で分別できるようになりました。

しばらく作業が続いていると「先生、変な字が書いてあるよ」と言う子がいるので、保育士が「どれどれ、これはお隣の国、韓国から流れてきたペットボトルだね」と答え

ると、その子は「すごいね。こんなところまで流れて来たんだ」と驚いていました。

清掃作業が終わり、みんなでお茶を飲みながら、子どもたちは「みんなが手紙を書いて、ピンにつめて海に流したら韓国へ着くかもしれない」と、夢を広げていました。

子どもたちが真剣にごみを拾い、海岸もきれいになって、みんながさわやかな気持ちになりました。この活動を通じて、子どもたちの心に海を大切しようと思う気持ちが育ってくれることを願っています。



シリーズ②

大山町家庭学習のすすめ!

大山小学校レポート! 生活・家庭学習がんばれ!

さらに個々の児童に目を向けると、1日平均の学習時間に大きな差があることもわかりました。

これらの課題を踏まえ、本校では「生活・家庭学習がんばり週間」の取り組みを行っています。

年に6回、「生活・家庭学習がんばりカード」を児童に配布します。このカードに記入していくことで、児童が自

大山小学校では、4月に行われた標準学力調査結果から2つの課題があげられました。

学力面では活用力が全国平均より低い傾向にあること、生活面では家庭での学習時間が全国平均に比べおよそ2%程度短いことがわかりました。

第1回 生活・学習がんばりカード

月日	家庭学習時間	テレビゲーム時間	保護者のサイン	児童のサイン
6月18日(水)	分	分		
6月19日(木)	分	分		
6月20日(金)	分	分		
6月21日(土)	分	分		
6月22日(日)	分	分		
6月23日(月)	分	分		
6月24日(火)	分	分		

▲生活・学習がんばりカード

分の生活を振り返り、より良い生活を目指します。

【実施時期】

6、9、10、11、12、2月、各月7日間（火～月曜日）

【実施項目】

- ①音読
 - ②家庭学習時間
 - ③就寝時刻
 - ④メディア2時間以内
 - ⑤家族のためにしたこと
- 【今年度の改善点】
- ①児童が毎日記入するものな



▲6月の全校集会の様子

ので、チェック項目を少なくした。

②カード確認のサインは、毎日必ず保護者にしてもらうよう、学級懇談時に理解と協力を求めた。

③期間中は、毎日学校でカードを回収することで、担任が児童の生活・学習の実態を日々把握できるようにした。

④毎回、開始時には児童がカードに自分の決意を記入し、終了時には児童と保護者に振り返りの感想を記入してもらうようにした。

【実施結果の活用】

①全校集会での指導

今年度第1回の全校集会では、結果報告と併せて、生活リズムと学習との関わりについての養護教諭のミニ講演を行いました。

②家庭学習時間についての意識づけ

「家庭学習の手引き」の学習時間のめやすと、本校の平均学習時間を比較した資料を作成し、学校内掲示と保護者向けの結果報告を行いました。

③家庭学習ノートの紹介

活用力の向上のため、各学年の手本となる家庭学習ノートの紹介をしています。自分

にも相手にもわかりやすいノート作りをめざして、参考のため学校内に掲示しています。

④保護者との連携

7月のPTA広報誌では、学校長と広報部長の対談の中で、家庭学習の重要性についての話題を掲載しました。

その他、参観日の学級懇談や個人懇談の場を活用して、結果の報告などを行っています。

今後も保護者と連携し、生活や家庭学習について、より意識を高める取り組みを進めたいと考えています。

児童・保護者の感想

【児童の感想】

○毎日音読やお手伝いできたと思います。9月2回目には、ゲーム2時間以内のところをすべて「○」にしたい。

○テレビ・ゲームの時間は減ってきたのでうれしかった。手伝いが3回できなかったことがうれしい。これからは全部できるようにしたい。

【保護者の感想】

○習い事と宿題で忙しいのによく気がつき、何も言わなくても手伝いをしてくれる日がありました。ありがとうございます。大変だけどやった分だけ自分に力がつくので頑張ってください。

○宿題に一生懸命取り組んでいる姿には感心しました。寝る時間は目標を過ぎてしまうことが多かったけれど、勉強していたので仕方がないと思います。体をこわさないように気をつけてください。



総合文化祭への 出展作品・出演者を募集します

11月2日（土）・3日（日）に中山トレーニングセンターで行われる「第6回大山町総合文化祭」への参加者を募集します。



募集する内容

展示作品

作 品 絵画・書道・写真・詩歌・手工芸・菊花・盆栽・生花・山野草など

作品数 1分野につき1人1作品

応募多数の場合は、調整することがありますのでご了承ください。

ステージ出演

内 容 グループ・サークル活動や部落・区等同好会の活動成果をご披露ください。

発表時間 約15分（入退場を含む）

募集数 15団体（応募多数の場合は抽選）



【ステージの仕様など】

会 場 中山トレーニングセンター アリーナ内

特設ステージ （間口9.6m×奥行き4.8m）

音 響 基本的な機材は事務局で準備します。

舞台スタッフ 総合司会は事務局で対応します。

その他詳細な要項については、町内各公民館に備え付けの募集要項をご覧ください。

留意事項 主催者は、展示作品の搬入・搬出及び展示中に発生した事故や、出演に関して発生した事故についての損害負担・補償等の責は負いません。

経 費 出展・出演に必要な経費（交通費・機材運搬費・衣装代など）は出演・出展者の負担となります。

申込資格 大山町内に居住または勤務しておられる方、大山町内の団体・事業所等

申込方法 町内各公民館に備え付けの申込用紙により、お申込みください。

※申込用紙は、大山町ホームページからダウンロードすることができます

申 込 先 町内各公民館

申込期限 9月20日（金）

問い合わせ先

展示作品に関すること：名和公民館（電話0859-54-2688）

ステージ出演に関すること：中山公民館（電話0858-58-2334）

大山学講座

『町指定文化財めぐり』を行いました

7月6日(土)、あいにくの雨でしたが、第2回大山学講座「町指定文化財めぐり」が21人の参加で行われました。

大山町社会教育課の西尾秀道さんを講師に、今年3月に町指定の文化財に指定された4件を、バスと徒歩で巡りました。

- ①下甲北出口の赤碓塔(下甲)
- ②大山道の立石道標(羽田井)
- ③野田の暦応二年宝篋印塔(野田)
- ④汗入郡札版木(長田)(名和公民館内で閲覧)

これらについて、講師の説明・解説を聴きました。

それぞれ、当時の地域の歴史や信仰の様子を知るうえで、大変貴重な資料であることを再発見することができました。



▲講師の解説に聞き入る参加者のみなさん(下甲)



▲汗入郡札版木に見入る参加者のみなさん



▲自分のリズムでテンポよく(反復横とび)

気になりませんか?自分の体力年齢

体力テストを実施します

体力年齢を判定

大山町では、20〜79歳の方を対象に、6種目の得点により、自身の体力年齢が何歳ぐらいなのかを判定する「体力テスト」を毎年実施しています。今年も下記のとおり実施します。

※測定結果は文部科学省で集計され、今後の行政資料として活用されます。

実施種目

- 握力
握力計による測定
※65歳以上の方は一部別種目になります
- 上体起こし
30秒間の腹筋回数
測定結果採点・体力年齢判定は、会場ですぐわかります。
- 長座体前屈
前屈で柔軟性を判定
実施年ごとの個人用の記録カードを作製しておりますので、ご自分の健康管理のひとつとしてご活用ください。
- 反復横とび
20秒間の回数
この機会にテストを受けて、現在の体力年齢を測定してみましよう!
- 立ち幅とび
ジャンプ力を測定
- 20mシャトルラン
リズムに合わせた持久走

体力テスト

- ◆とき 10月5日(土)
19時30分〜
- ◆ところ 名和中学校体育館
- ◆準備品 体育館シューズ
 - ・事前の申込みは不要です。
 - ・参加費は無料です。
 - ・動きやすい服装でご参加ください。
 - ・飲み物をご持参ください。
- ◆問い合わせ先 社会教育課
☎0859-54-5212



～所子集落の町並み保存～

「伝統的建造物群保存地区」を決定



大山町所子の所子集落は、重要文化財門脇家住宅、県指定文化財南門脇家住宅、国登録有形文化財の東門脇家住宅、美甘家住宅をはじめ、江戸時代から昭和30年頃までに建築された伝統的建造物が多く残されています。また、その周囲にも、ほ場整備などを受けていない昔ながらの水路や田畑の地割が良好に残されており、歴史的な景観に大きく寄与しています。このため早くから、「伝統的建造物群及びこれと一体をなして価値を形成している環境」として文化財保護の観点から高く評価されてきました。

本町では、この町並みを保存するため、住民説明会などを重ねて、その取り組みを推進してきました。所子集落の町並みを、7月5日に開かれた町教育委員会で、大山町伝統的建造物群保存地区保存審議会の答申に基づき、「伝統的建造物群保存地区」として保存を図ることが決定されました。

現在、国に申し出を行い、今年の冬には鳥取県で2番目となる「重要伝統的建造物群保存地区」として選定されるように取り組んでいます。

【伝統的建造物群保存地区制度とは】

日本の各地に、その地域の歴史や自然環境に応じて形成された個性的な町並みがありましたが、高度経済成長期以降の近代化に伴い、その町並みは急速に失われていきました。その中で、地域の歴史や自然の中で育まれた町並みを保存しようと住民運動を展開した地域が現れるようになりました。

この動きの中で、伝統的な日本の町並みを保存するために、国が文化財保護制度の一つとして昭和50年に創設したのが、伝統的建造物群保存地区制度です。

この制度に基づいて、伝統的工法で建てられた築50年以上の建造物（伝統的建造物）が群として残された範囲と、その周囲にあって一体となって価値を形成している環境を含めた範囲を、市町村が条例または都市計画法に基づいて、保存を図る区域として決定した範囲が「伝統的建造物群保

存地区」です。

「伝統的建造物群保存地区」（通称で「伝建地区」）は、保存地区を決定した市町村が国へ申し出て、国がその価値が特に高いと認め、国としても保存を図る地区として選定したものが「重要伝統的建造物群保存地区」（通称「重伝建地区」）です。

7月末現在、全国には104か所の重伝建地区が選定されています。中国地方では14地区、鳥取県では白壁土蔵群の町並み「倉吉市打吹玉川地区」があります。

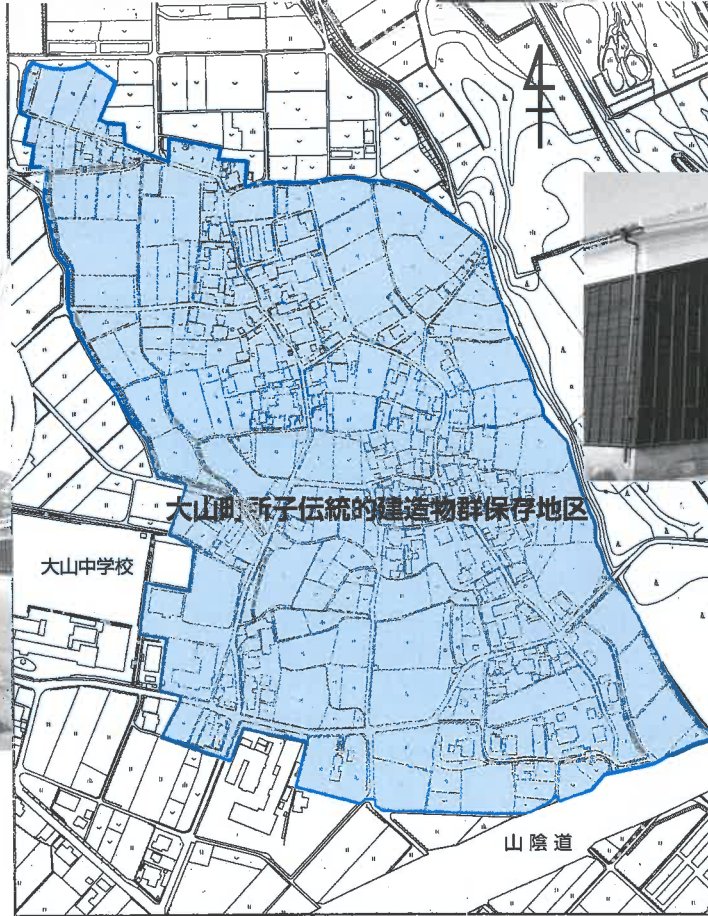
「伝建地区」内では、その町並みを保存していくために、建造物等の現状を変更する場合は、条例と保存計画に定めた基準に基づく許可が必要です。基準に沿った修理や外観の改善、費用についての補助制度が設けられています。各地の「伝建地区」では、補助制度などを用いて、魅力的な町づくりが進められています。



(美甘家住宅)



(生垣と屋敷林)



大山町所子伝統的建造物群保存地区

大山中学校

山陰道



(水路と石橋)



(東門脇家付近)

「町並みの保存」

伝建地区制度による町並み保存では、家屋をはじめとする建物群と周囲の環境について、とくにその外観を守ることが重視されます。住民の生活と町並み保存の両立を図るため、建物内を住みやすく変えていくことは従来どおりですが、外観に関わる現状を変更する行為（増築や改築、模様替え、色彩の変更、新築や移転、土地の造成など）については、その価値を損なうものでないことが求められます。このため、条例に基づいて、事前に許可申請を行っていただき、町伝統的建造物群保存地区保存審議会による審議を経て、その許可が得られたものであることが必要条件になります。

これにより、伝統的建造物等の保存物件として特定した物件はもとより、その他の建造物等についても、歴史的に形成された町並みが持つ個性的な景観に調和したものにしていく（修景といえます）ことで、町並みの特徴をより明確に伝えることや、町並み全体の景観向上も図られることとなります。

所子集落の町並みは、江戸時代初めごろまでに形成された建造物群、その北側の江戸時代中期以降に形成された建造物群、明治時代以降の近代施設の周囲などに形成された建造物群、その周囲の水路や田畑で構成されています。今後は伝統的建造物群保存地区として、所子集落の歴史的な形成過程をよく留めているそれぞれの建造物群の特徴や、江戸時代後期からほとんど変わっていない地割などを後世に伝えるとともに、制度活用によって、より地域に根ざした個性的な景観形成を図ることで、大山北麓を代表する個性的な農村集落となります。

(社会教育課文化財調査班)

グループで

団体で

図書館見学を！

友だちや仲間といっしょに、図書館ツアーは、いかがでしょう

あいにくの雨の中、「あけまの森」自治会7人のみなさんが、図書館本館の見学にいらっやいました。館内をゆったり見学した後は、いろいろなジャンルの図書の紹介や図書資料を使つての音読会などを楽しみました。

木の香りただよ館内で大活字本や闘病記の本コーナーに足をとめ、「たくさん本があるけど全部は読みきれない。残念だなあ」「ここでゆったり孫と過ごしたいなあ」と、話されていました。

さらに音読会での唱歌や昔話にも「懐かしい歌だった。5番まで歌つたのは、久しぶり」「改めて昔話はおもしろいと思った」と、たいへん喜んでいただきました。



みんなで図書館にやってきました！

図書館見学にどうぞお出かけください

図書館見学について、あらかじめ相談していただきますと、ご希望にそつたご案内をいたします。みなさんのご来館をお待ちしています。



「この本を借りてみようかな」

司書おすすめの本

『謀る理兵衛』

松本薫 著 ポプラ社発行



米子市在住の作家、松本薫さんの江戸時代前期の淀屋を題材に書き下ろした歴史小説が、ポプラ社から発行されました。松本さんは、淀屋研究で知られる大山町の郷土史家、新山通江氏の膨大な史料を基に小説化したそうです。

町人たちのために幕府と対決した商人の心意気を描いています。元禄末期の大阪が主な舞台ですが、鳥取の倉吉も重要な役割を果たして、地元との関連も深い作品です。(な)

図書 のご案内

一般・文学

- ★悼む力/阿刀田高
- ★西の窓辺へお行きなさい/武田鉄矢
- ★やさしさという強さ/朴慶南
- ★三毛猫ホームズの闇將軍/赤川次郎
- ★赤い追跡者/今井彰
- ★昨夜のカレー、明日のパン/木皿泉
- ★正義をふりかざす君へ/真保裕一
- ★鯖猫長者ふしぎ草紙/田牧大和
- ★教場/長岡弘樹
- ★拝啓17歳の私/蓮見恭子
- ★ことわざおじさん/山口タオ

その他

- ★女学生みよちゃんが生き抜いた「戦争」/梅島みよ

- ★就活のやり方<いつ何をどう?>ぜんぶ！/就職情報研究会
- ★内心、「日本は戦争をしたらいい」と思っているあなたへ/保阪雅康
- ★進化する雑穀ヒエ、アワ、キビ/星野次汪
- ★野菜を病気と害虫から守る本/根本久
- ★初心者のおカリナ基礎教本/橋本愛子

地域資料

- ★謀る理兵衛/松本薫

児童書・絵本

- ★ちきゅうがウンチだらけにならないわけ/松岡たつひで
- ★うちわぱぱた/杉田比呂美
- ★河合敦先生の特別授業日本史人物68/河合敦
- ★元素のひみつ/ダン グリーン
- ★ぼくらの大冒険ハンドブック/かざまりんぺい

障がいのある人と人権

私たちは、誰もが人間として尊重され、人間らしく幸福に生きる権利を持っています。それは、性別や年齢、国籍などの違いにかかわらず保障されています。障がいのある・なしも関係ありません。

しかし、私たちの身の回りで、障がいのある人が、物理的に移動できない、受けられるはずのサービスが受けられないなど、さまざまな不便を感じていることはないでしょうか。そして、自立や社会参加が阻まれていることはないでしょうか。

◇障がいを理解しよう◇

①障がいは特別ではない

病気やけがなどで障がいを持つことになる可能性は誰にでもあります。高齢になると、程度の差はあっても、体の機能が低下し、誰にでも何らかの障がいが見られるものです。だれにとっても、障がいは身近なものであり、決して他人事ではないのです。



②障がいは多種多様

障がいの種類はさまざまであり、外見ではわからない障がいもあります。一人ひとりの障がいは、皆異なっており、どのような配慮や支援が必要なのか、どのような能力が発揮できるのかは一人ひとり異なっています。

③自立や社会参加のための配慮と支援
 障がいがあったとしても、機能を補う福祉機器や、社会や周囲からの配慮と支援により、さまざまな活動を送ることができます。仕事に就き、地域で自立した生活を送ることはもちろん、スポーツや芸術の分野で活躍することなども可能です。例えば、スロープやエレベーターがあれば、車椅子の人はどこへでも出かけられます。周囲の配慮と支援により、障がいのある人はその能力を生かせるのです。

〈出典〉(公財)人権教育啓発推進センター「人権ポケットブック⑦障がいのある人と人権」

9月28日に行う第4回人権セミナーでは、社会人になってから筋ジストロフィーを発症された小柴千鶴さんを講師にお迎えして、障がい者と人権について講演をしていただきます。たくさんの方の皆さんの参加をお待ちしています。

第4回 大山町みんなの人権セミナー

スタンプラリー実施中!

日時	場所	内容
9月28日(土) 13:30~	役場 大山支所	「身をもって障がいの壁を乗り越える!」 講師 小柴千鶴さん(えがお株式会社 代表取締役)
		☆講師からのメッセージ 社会人になってから筋ジストロフィーを発症し、障がい者の人権を無視した措置制度のもとで地獄のような日々を強いられながらも「人としてあたりまえの生活」をあきらめずに訴え続けた。 「私の命と生活を守ってくれるサービスが存在しないなら、自分でつくるしかない」と自分の言葉で行政に訴え続けた。

- ①託児(対象は小学校入学までのお子さん)を希望される場合は、開催日の4日前までにお子さんのお名前・年齢を添えて、人権推進課に申し込んでください。
- ②手話通訳を希望される場合は、開催日の14日前までに人権推進課に申し込んでください。

③この講座は、とっとり県民カレッジの連携講座です。
 申込み先 大山町人権推進課(人権交流センター内)
 ☎0859-54-2286 / FAX 0859-54-2413

【主催】大山町、大山町教育委員会、大山町人権・同和教育推進協議会

診療所待合室

スウェーデンの医療

大山口診療所

久野 宣年

今年6月にスウェーデンの四つの病院を視察してきました。スウェーデンの医療について紹介したいと思います。スウェーデンは「高い税金と高福祉の国」といわれています。日本の介護保険制度もスウェーデンの在宅医療を参考にしている面があります。スウェーデンでは、医療と介護がはっきり分離しており、運営する組織も人も区別されています。

医療は、年間の必要な予算が県によって決められ、その計画に基づいて主に公共の地区診療所が医療を提供しています。1年間で何人位診療するかという予算の上限が決まっていますから、誰でもすぐ診療を受けられる、検査してもらえらるというわけではありません。発熱などで診療を希望する場合は、かかりつけの地区診療所に電話します。予約なしで診療所に行っても、診察は予約で詰まっていますから、すぐには診てくれません。

電話には看護師が対応し、診察が必要かどうかを判断し、必要と思われる人のみ、予約を入れてくれます。それ以外の人には症状に応じたアドバイスをして家で様子を見るように伝えます。脳卒中や狭心症など急性疾患で救急車

を呼ぶ場合でも、まず電話で症状を聞き、救急車を出すかどうか決めます。

「日本では、診療所はもちろん病院でも、予約なしで行ってもその日のうちに診察を受けることができる」と話す。スウェーデンの担当者は「それはすばらしい」と驚いていました。ヨーロッパの病院は待ち時間が長く、手術は何日、何か月も待つことがよくあります。

スウェーデンでは、医療がほとんど税金で賄われているわけですから、効率よく少ない検査で、必要な人のみ診療が行われることを追及しています。患者の希望があっても、高価な検査や治療を受けるには専門の医師の紹介が必要で、CT、MRI、胃カメラなどの検査は簡単には受けられない仕組みになっています。日本のように患者の求めに応じて高額な検査をしたり、診察の希望があれば毎日でも診察を受けたりすることは、すぐに診療所が赤字になってしまうので、スウェーデンではありえません。

スウェーデンは税金を基にして医療を提供していますから、その医療の内容や受診者数とその診療結果を正確に記録して県に報告しなければなりません。非効率なことや無駄と思われることはできません。胃腸などの延命治療も医療側からの宣告で拒否されます。そういう厳しさがあるのです。

日本が「情の医療」とすれば、スウェーデンは「理性と効率の医療」とみることもできます。

5 雷雨あり 暴風のあと 晴天なり
(投稿してくださった方 立林 典子さん)



(イラスト) 長谷川由美さん

「こころの健康カルタ」の利用について

日々の暮らしの中で大事にしたい言葉や行動が読み札になっています。心の健康づくりの一環として、このカルタを保健課で貸し出しています。また、こころの健康カルタ普及員による普及活動もおこなっています。各種会合、地域の行事に活用してみませんか？

<心の健康カルタ、心の健康相談
についての問い合わせ先>
保健課 ☎0859-54-5206

うつ病の養生のポイント 具体的な助言

- 回復をあせらない「うつはよくなったり、悪くなったりを繰り返しながら治っていきます。回復をあせらず、通院を続けて休養と服薬を続けてください。無理せず気長に治療(うつ)に向き合うことが大切です」
- 重大な決断は先延ばしに「うつのは、仕事(退職、転職、撤退、退学)、家庭(離婚、別居、転居)、生活(資産整理、破産)など重大な決断は、しばらく棚上げしておき、すぐには決断することはさげましょう」
- ゆとりのある生活を「いつも完璧に、100%で達成しないと気がすまないという性格がうつ病の誘因となります。少し手を抜いて、何でも8割程度くらいにしておきましょう」
- 自分だけで抱え込まない
- アルコールの量に注意「お酒を飲むと一時的に気が晴れた感じがしますが、うつ病が治ったわけではありません。抗うつ薬、抗不安薬の作用に影響を与えることもありますので一緒に服用することはさげてください」

睡眠キャンペーン「不眠とうつの関係」鳥取医療センター
睡眠外来担当医 高田耕吉氏 講演資料より抜粋

こころの健康カルタ…心の健康について正しい知識を持っていたら、より健康な町になることを願って作成しました。

こころの健康コーナー
こころの健康に関連する内容を掲載します。



ペタンク快進撃!

アベック優勝飾る

第20回鳥取県ペタンク選手

権大会兼第28回日本ペタンク選手権大会鳥取県予選が、7月7日(日)、大山町中山多目的運動公園で行われました。

大会には男子トリプルスに13チーム、女子トリプルスに10チームが参加し、全国大会を目指して熱戦を展開しまし

た。

男子トリプルスでは、名和カローン(仲川操、米井富美夫、岡本收)が、女子トリプルスは名和カローンT(法橋登志子、仲川照美、吉岡浩子)がそれぞれ制し、全国大会への切符を手に入れました。

両チームの全国大会での活躍を期待します。



▶アベック優勝の名和カローンのみなさん

▶「水をかけましょうか?」
選手に声をかけるボランティア



トライアスロンボランティア 選手の熱闘を支える

7月14日(日)、第33回全日本トライアスロン皆生大会が行われました。バイク(自転車)コースとなっている大山町は、走行コースのポイント誘導やエイドステーションで、ボランティアスタッフが参加選手の熱闘を支えました。

エイドステーションとなっている中山農業者トレーニングセンターでは、大人に混じって、小学生、中学生、高校生のボランティアが大活躍。エイドステーションに次々とやってくる選手たちに水をかけたり、飲み物を手渡したりしていました。

第61回全国ナシ研究大会

鳥取県大会

7月18日(木)・19日(金)

の両日、米子市、大山町、南部町、北栄町を会場に、第61回全国ナシ研究大会鳥取県大会が、「ナシで生き抜く成長戦略」をテーマに開かれました。

初日の18日は、米子コンベンションセンターで、基調講演、事例発表等があり、大山

果実部指導部長の片桐肇さんが「大山果実部の三本の矢『二十世紀』『新甘泉』『王秋』」と題して、大山果実部の取り組みを発表されました。

2日目の19日は、先進果樹園の視察が行われ、大山果実部長の米澤誠一さんの果樹園(大山町加茂枋原)に、県外

の梨関係者約400人が訪れました。この果樹園は、新品種の新甘泉、秋栄、王秋等が網掛け栽培されています。

参加者は、園主の米澤さんをはじめ大山果実部のみなさんから、栽培管理の方法について説明を受けていました。



▶挨拶をする米澤さん(左)



▶米澤さんの果樹園を視察

大山きやらぼく保育園で とりぎんりりー植樹

8月6日(火)、(株)鳥取銀行が本年4月から実施しているリリー植樹が、大山きやらぼく保育園で行われました。

この事業は、鳥取県が推進している「とっとりグリーンウェイブ」の応援活動の一環として行われているものです。

県内の小中学校、保育園、幼稚園などの施設で行われて



▶「大きく育ててね」

おり、今回の大山きやらぼく保育園でのリリー植樹で、15か所目の実施となりました。子どもたちを代表して、年長組の大柄健太さんと高虫直弥さんが、植樹したミカンの木に「大きくなあれ」と土をやさしくかけました。また、当日は花トリピーが応援に駆けつけ、子どもたちも大喜びでした。



▶花トリピーは「かわいい」と大人気

▶出発の様子



始動！青色防犯パトロール隊

大山町では、自主防犯活動の一環として青色回転灯を車に装着し、防犯パトロールを行う「青色防犯パトロール隊」が結成されました。パトロール隊は、これまで名和地区でパトロール活動を続けておられた、青少年育成指導員の方々を中心に構成されています。

8月1日(木)、パトロール隊の出発式が名和公民館前で行われ、犯罪抑制、事故防止の気持ちを新たにパトロール活動が開始されました。

雨にも負けず、自然体験！

「甲川溪流まつり」

8月4日(日)、「甲川溪流まつり」(主催・中山まちづくり実行委員会)が行われました。雨が降ったりやんだり

を繰り返す不安定な天候でしたが、子どもたちは元気に自然体験をしました。

自然体験タイムでは、甲川の上流に向けて探検隊が発発！ずぶぬれになりながら、全身で甲川の自然を感じていました。

また、魚のつかみどりでもれたヤマメは、その場で塩焼きにしてパクリ！

「おいしい！」自分のつかまえたヤマメは本当においし

かったです。普段はあまり魚を食べないという子どもたちも、ペロリとたいらげました。

楽しくて、おいしい体験を通して、自然の恵みを思い切り満喫した一日になりました。



▲まさに非日常体験！びっくりするような水の冷たさに、今が夏だということを忘れそうです



▶ヤマメを焼く串も、自然の竹を使って、手作りしました

大山町選挙管理委員会委員

及び補充員の選任

6月28日に開かれた議会で、選挙管理委員会及び補充員が選任されました。

また、7月3日に開かれた選挙管理委員会で、委員長に梅田徹さんが、委員長職務代理に加納郁生さんが決まりました。

任期は、平成25年7月1日から平成29年6月30日までです。



加納郁生さん
(御来屋1区)



梅田徹さん
(退休寺)

【選挙管理委員】

【補充員】

- 第1位 福永博昭さん(赤坂)
- 第2位 建部篤男さん(宮内)
- 第3位 中原義範さん(上高田)
- 第4位 福留裕子さん(高橋)



遠藤毅さん
(佐摩)



江原悦子さん
(栄田)

ご存じですか？ 検察審査会制度

交通事故、詐欺、脅しなどの犯罪の被害にあったが、検察官がその事件を裁判所に起訴してくれない。このような不満をお持ちの方は、米子検察審査会事務局（☎0859-22-2205）にご相談ください。

費用は無料で、秘密は固く守られます。

中学校卒業程度 認定試験

病気などやむを得ない理由で小・中学校に就学する義務を猶予または免除されていた方を対象に、中学校卒業程度の学力を認定する試験を行います。

合格した方には高等学校の入学資格が与えられます。

◆試験日 10月28日(月)

◆試験会場 県庁 議会議場

◆出願期間

8月28日(水)

～9月13日(金)

◆問い合わせ先

鳥取県教育委員会事務局
特別支援教育課

☎0857・26・7575

防衛大学校生

(推薦・総合選抜、一般前期)

・防衛医科大学校

医学科学生

・防衛医科大学校

看護学科学学生

(自衛官コース)

平成25年度防衛省自衛隊の採用試験が行われます。

◆受験資格

◎平成26年4月1日現在 18

歳以上21歳未満の方

◆受付期間

防衛大学校生(推薦・総合選

抜)

◎9月5日(木)

～9月9日(月)

防衛大学校生(一般前期)

防衛医科大学校医学科学生

防衛医科大学校看護学科学学生

(自衛官コース)

◎9月5日(木)

～9月30日(月)



◆試験日

防衛大学校生(推薦)

◎9月28日(土)・29日(日)

防衛大学校生(総合選抜)

◎9月28日(土)

防衛大学校生(一般前期)

◎11月9日(土)・10日(日)

防衛医科大学校医学科学生

◎11月2日(土)・3日(日)

防衛医科大学校看護学科学学生

(自衛官コース)

◎10月19日(土)

その他各種コースの試験も募集しています。

◆問い合わせ先

自衛隊米子地域事務所

☎0859・33・2440

役場総務課

☎0859・54・5201

平成25年8月30日(予定)から

『特別警報』の発表を開始します。

気象庁はこれまで、大雨や津波、高潮などにより重大な災害の起こるおそれがある時に、警報を発表して警戒を呼びかけていました。より甚だしい大雨や大きな津波等が予想され、重大な災害による危険性が高まっていることをお知らせし、特別な警戒を呼び掛けるために、新たに「特別警報」を発表します。



特別警報の対象とする現象は「東日本大震災」、我が国の観測史上最高の潮位を記録した「伊勢湾台風」の高潮、紀伊半島に甚大な被害をもたらした「平成23年台風第12号」の豪雨等が該当します。

特別警報が出た場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。屋外の状態や、避難指示・勧告等に留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。

*特別警報についての詳細は、気象庁ホームページをご覧ください。

また、大雨等の被害を防ぐには、時間を追って発表され

る注意報、警報やその他の気象情報を活用して、早め早めの行動をとることがあなたや家族の命を守ります。

◆問い合わせ先

気象庁鳥取地方気象台防災業務課

☎ 0857・29・1313

http://www.jma.go.jp/jma/

kishou/now/tokubetsu-keiho/index.html

中海テレビ放送の画面に9月30日から『防災情報』が表示されます



県では、大雨による土砂災害や洪水の危険度が高まったときに『防災情報』を発信し、市町村の防災活動や住民の方々への避難勧告等の支援に役立てています。

このたび、『防災情報』のうち「土砂災害警戒情報」、「土砂災害危険度情報」および「避難判断水位情報」の3つの情報を(株)中海テレビ放送が提供するコミュニケーションチャ

ネルに表示します。情報が発信された場合、コミュニケーションチャネル画面に防災情報が表示されます。内容を確認して、屋外の状態や避難指示・勧告等に留意し、土砂災害や水害から身を守る行動をとってください。

*『防災情報』の詳細は、鳥取県防災情報ホームページで確認できます。

http://totori.bosai.info

◆問い合わせ先

県庁治山砂防課
☎ 0857・26・7819

大山町敬老会のお知らせ

75歳以上の方(昭和14年4月1日以前に生まれた方)を対象に敬老会を行います。

○大山地区

◆日時 9月28日(土) 10時30分～
◆会場 大山総合体育館

○中山地区

◆日時 10月3日(木) 10時30分～
◆会場 中山農業者トレーニングセンター

○庄内・名和地区

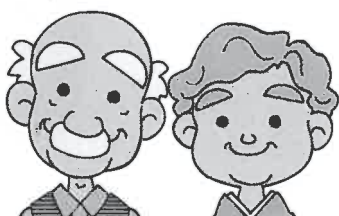
◆日時 10月10日(木) 10時30分～
◆会場 保健福祉センターなわ

○御来屋・光徳地区

◆日時 10月11日(金) 10時30分～
◆会場 保健福祉センターなわ

※参加希望の方は9月5日(木)までに区長さんにお申込みください。

◆問い合わせ先
福祉介護課
☎ 0859-54-5207



猫の避妊・去勢奨励事業

～鳥取県獣医師会～

鳥取県獣医師会が「猫の避妊・去勢奨励事業」を実施します。

①この事業を希望する飼い主の方は、申込書に必要事項を記入し、10月15日までに申込書を獣医師会に送付してください。ただし、県内居住者1世帯1頭とします。

※申込書は、各支所総合窓口課、住民生活課にあります。

②獣医師会は、避妊または去勢が適当と認める飼い主の方（25年度助成予定数は200頭で、申込みが多い場合は抽選）に事業対象とする旨の通知をします。

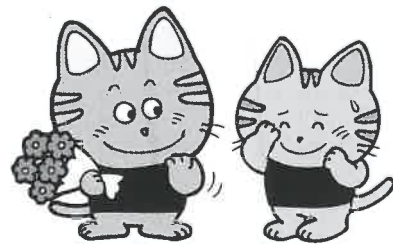
◆問い合わせ先

公益社団法人 鳥取県獣医師会

☎0857-53-4300

③獣医師会から通知を受けた飼い主の方は、平成26年1月末日までに県内の動物病院に通知書を持参し、避妊または去勢の手術を受けてください。

④手術を受けた飼い主の方は、通常の料金から避妊手術にあつては4,000円、去勢手術にあつては2,000円を引き去りした額を動物病院に支払ってください。



参加チーム募集! 第9回大山町 軟式野球大会

大山町軟式野球協会では、第9回大山町軟式野球大会を行います。ふるってご参加ください。

◆日時 10月6・20日(日)

◆場所 名和総合運動公園野球場、中山野球場

◆出場資格 大山町在住者もしくは出身者、または勤務地が大山町の方を中心に構成されたチーム

◆応募方法 登録用紙に必要な事項を記入のうえ、ご提出ください。参加費は無料です。

◆締切 9月17日(火) 厳守

◆代表者会議および抽選会
9月下旬予定

※申込用紙は、社会教育課、中山公民館、大山公民館に用意しています。

◆申込み・問い合わせ先

教育委員会社会教育課

☎0859・54・5212

平成25年 住宅・土地統計調査 にご協力ください

住宅・土地統計調査は、国が5年ごとに行っている重要な統計調査で、居住環境や住宅性能、土地の利用状況などについて調査し、その結果は、居住環境の改善、耐震や防火を中心とした都市計画の策定などに幅広く利用されています。

調査対象となった皆さまには、お手数をお掛けしますが、ご理解のうえ、ご協力をお願いします。

◆調査期日

10月1日(火) 現在で実施

◆調査対象

無作為に選ばれた県内約15,500世帯

◆調査内容

建物の構造、敷地面積、建物・土地の保有状況、入居時期など

※知事が任命した調査員が、お宅に訪問します。

◆問い合わせ先

コールセンター

☎0570・08・5656

企画情報課

☎0859・54・5202

終戦当時の引揚者
および、
そのご家族の方々へ
一通貨・証券などを
お返しします

税関では、お預りしている次の通貨・証券などをお返ししています。

◇終戦後、外地から引揚げてこられた方が、上陸港の税関、海運局に預けられた通貨・証券など

◇外地の集結地において総領事館、日本人自治会などに預けられた通貨・証券などのうち日本に返還されたもの

返還の申し出は、ご本人ばかりでなく、ご家族の方でも結構です。お心あたりの方は、上陸港を所轄する税関または左記へお問い合わせください。

◆問い合わせ先

境税関支署

☎0859・42・2228

〒684-0034

境港市昭和町11-18

混合粗大ごみの 受け入れをします



ご家庭で不用になった混合粗大ごみの処理を希望される方は、名和クリーンセンターへ直接持ち込んでください。

なお、家庭から出るごみが対象ですので、事業所ごみの持ち込みは受け入れしません。

【混合粗大ごみとは】

燃える物と燃えない物が一緒になっていて、自力での分別が困難な粗大ごみ

例) 電気毛布、電気カーペット、スプリング入りソファ、マッサージチェア、オルガン、スピーカー、木製の台付きミシン、ゴルフバッグ、チャイルドシートなど

日 時	持ち込み場所	手数料
9月8日 (日) 9時～12時 13時～15時	名和 クリーンセンター	200円/ 10kg

●当日は混合粗大ごみ以外の受け入れは行いません。

※手数料は、持ち込み場所において、現金でお支払いいただきます。

◆問い合わせ先

- 住民生活課
☎0859・54・5210
- 大山支所総合窓口課
☎0859・53・3311
- 中山支所総合窓口課
☎0858・58・6111



米子駐屯地 創設63周年 記念行事

- ◆日時 10月6日(日)
- ◆場所 陸上自衛隊米子駐屯地(米子市両三柳2603)
- ◆一般開放 9時～15時
- ◆行事の内容

記念式典・パレード、模擬戦、訓練展示、野外売店・野点、子供広場、装備品展示、自衛隊車両体験試乗、野外コンサートなどイベント盛りだくさん。

駐屯地を一般開放して、皆さまのお越しをお待ちしています。

◆問い合わせ先

- 米子駐屯地広報室
☎0859・29・2161代
- ホームページ
<http://www.mod.go.jp/gsd/maei13b/yonago/>



鳥取県認知症フェスティバル (入場無料)

- ◆日時 10月12日(土) 9時30分～17時30分
- ◆場所 米子コンベンションセンター
- ◆内容 映画「毎日がアルツハイマー」の上映、認知症ケアの学びと体験(音楽療法、回想法、アロマセラピーなど) ※体験には申込みが必要です。
- ◆申込み先

公益社団法人認知症の人と家族の会鳥取県支部
☎0859・37・6611

認知症の人と家族への援助をすすめる 第29回全国研究集会

- ◆日時 10月13日(日) 9時30分～16時
- ◆場所 米子コンベンションセンター
- ◆内容 講演、実践発表など
- ◆参加費 2,000円(資料代)
- ◆問い合わせ先

公益社団法人認知症の人と家族の会鳥取県支部
☎0859・37・6611

心の健康づくり講演会

精神保健福祉ボランティア講座の第2回目として講演会をします。どなたでも、参加していただけます。

- ◆演題 「地域に暮らす精神疾患の方の理解と関わり方」
- ◆講師 金子周平氏(鳥取大学大学院医学系研究科臨床心理学講座 臨床心理士)
- ◆日時 9月24日(火) 19時～20時30分
- ◆場所 保健福祉センターなわ

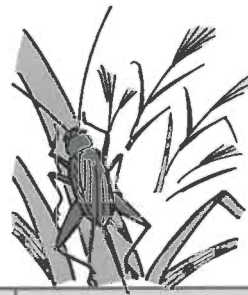
県総合情報誌『とっとりNOW』99号(9月1日発行)好評発売中!

鳥取が世界に誇る写真家、植田正治は、生涯、あくまでもアマチュアを貫き山陰で暮らしました。巻頭特集では、生誕100年を迎える今年、人々を惹き付けてやまぬ、その魅力を紐解きます。

- ◆取扱場所 県内書店ほか
- ◆定価 1部300円(税込)
- ◆問い合わせ先 鳥取県広報連絡協議会(県庁内)
☎0857・26・7086

9

2013. September



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

- 大山町役場 (本庁)
TEL 0859 - 54 - 3111 (代表)
総務課 TEL 0859 - 54 - 5201
税務課 TEL 0859 - 54 - 5208
住民生活課 TEL 0859 - 54 - 5210
会計課 TEL 0859 - 54 - 5209
企画情報課 TEL 0859 - 54 - 5202
議会事務局 TEL 0859 - 54 - 5213
- 中山支所
TEL 0858 - 58 - 6111 (代表)
総合窓口課
戸籍・住民関係 TEL 0858 - 58 - 6114
福祉関係 TEL 0858 - 58 - 6112
農林水産課 TEL 0858 - 58 - 6116
農業委員会 TEL 0858 - 58 - 6115
地籍調査課 TEL 0858 - 58 - 6113
- 大山支所
TEL 0859 - 53 - 3311 (代表)
総合窓口課 TEL 0859 - 53 - 3311
建設課 TEL 0859 - 53 - 3186
観光商工課 TEL 0859 - 53 - 3110
財大山恵みの里公社 TEL 0859 - 54 - 6600
- 名和分庁舎
水道課 TEL 0859 - 54 - 5204
- 人権交流センター
人権推進課 TEL 0859 - 54 - 2286
- 保健福祉センターなわ
保健課 TEL 0859 - 54 - 5206
福祉介護課 TEL 0859 - 54 - 5207
地域包括支援センター TEL 0859 - 54 - 2226
- 福祉センターなかやま
TEL 0858 - 49 - 3000
- 保健福祉センターだいせん
TEL 0859 - 39 - 5018
- 中山農村環境改善センター
TEL 0858 - 58 - 6124
- 教育委員会
学校教育課 TEL 0859 - 54 - 5211
幼児教育課 TEL 0859 - 54 - 5219
社会教育課 TEL 0859 - 54 - 5212
- 教育研究所
TEL 0859 - 54 - 5221
- 中山公民館
TEL 0858 - 58 - 2334
- 名和公民館
TEL 0859 - 54 - 2688
- 大山公民館
所子分館 TEL 0859 - 53 - 3003
大山分館 TEL 0859 - 53 - 8139
高麗分館 TEL 0859 - 53 - 4167
- 町立図書館
TEL 0858 - 49 - 3010
名和分館 TEL 0859 - 54 - 2688
大山分館 TEL 0859 - 53 - 3003
- 小・中学校
中山小学校 TEL 0858 - 58 - 2439
名和小学校 TEL 0859 - 54 - 2070
大山西小学校 TEL 0859 - 53 - 3228
大山小学校 TEL 0859 - 53 - 3104
中山中学校 TEL 0858 - 58 - 2014
名和中学校 TEL 0859 - 54 - 2024
大山中学校 TEL 0859 - 53 - 3020

日	月	火	水	木	金	土
1 行政相談 9:30~12:00 名和公民館	2 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ	3 おはなしの会 10:30~11:30 子育て支援センターなわ	4 ほのぼのたいむ 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま	5 どんぐり広場 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん 農業委員相談日 13:30~15:00 中山支所	6 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター すくすく広場 10:00~11:30 子育て支援センターなわ	7
8	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 認知症の人と家族の会 10:00~12:00 中山農村環境改善センター	9 10 お茶サロンひだまり 10:00~11:30 子育て支援センターなわ	11 12 人権相談 9:00~12:00 人権交流センター 13:00~16:00 大山公民館 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 行政相談 13:00~16:00 大山公民館	13 14 デイケア 10:00~13:00 保健福祉センターなわ	15 16 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん 育児学級 10:00~11:30 保健福祉センターなわ	17 18 おはなし図書館 14:00~14:30 図書館本館
15 大山町女性レクリエーション大会 10:00~15:00 名和農業者トレーニングセンター	16 敬老の日	17 18 心配ごと相談 9:30~12:00 保健福祉センターだいせん 福祉センターなかやま 行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま 心の健康相談 13:30~15:00 名和公民館	19 20 心配ごと相談 9:30~12:00 保健福祉センターなわ 赤ちゃんサロン 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま	21 22 食育の日	23 24 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター	25 26 ちいさなおはなし会 11:00~11:45 大山公民館 ドッチビー体験講習会 14:00~16:00 大山中学校体育館 秋の全国交通安全運動 9月21日~9月30日
22	23 24 秋分の日 むきばんだ祭り 10:00~15:30 鳥取県立むきばんだ史跡公園	25 26 お茶サロンひだまり 10:00~11:30 子育て支援センターなわ 心の健康づくり講演会 19:00~20:30 保健福祉センターなわ	27 28 法律相談 9:30~11:30 福祉センターなかやま 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 どんぐり広場 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん 農業委員相談日 13:30~15:00 大山支所 人権相談 13:30~16:00 中山支所	29 30 デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターだいせん	31 32 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん 育児学級 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま 健康相談 (※前日までに予約必要) 13:30~14:00 (受付) 保健福祉センターなわ	33 34 大山地区敬老会 10:30~ 大山総合体育館 第4回大山町みんなの人権セミナー 13:30~ 大山支所
35 36 庄内ふれあい健康まつり 8:45~ 旧庄内小学校グラウンド 第30回大山分館運動会 9:30~ 大山農村運動広場 (雨天時は 大山農業者トレーニングセン ター) 逢坂地区ふれあい祭り 13:00~ 中山トレーニングセンター運動場	37 38 認知症の人と家族の会 14:00~15:30 保健福祉センターだいせん	39 40 10月 1 2 3 中山地区敬老会 10:30~ 中山農業者トレーニングセンター	41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100	89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100	99 100	101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138 139 140 141 142 143 144 145 146 147 148 149 150 151 152 153 154 155 156 157 158 159 160 161 162 163 164 165 166 167 168 169 170 171 172 173 174 175 176 177 178 179 180 181 182 183 184 185 186 187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

9月1日～10月17日までのお知らせを載せています。

子どもの健診のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他	
健	乳幼児健診	9月6日(金)	保健福祉センターだいせん	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください。
診	1歳6か月児・3歳児健診	9月20日(金)	保健福祉センターだいせん	13:00～13:30	1歳6か月児・3歳児	個人通知します。
		9月25日(水)	保健福祉センターなわ			

※1歳6か月児・3歳児健診についての注意事項

お住まいの各地区(大山・名和・中山)で受けることが基本になります。他の地区でも受けられますが、その場合申し込みが必要になります。保健課にご連絡ください。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	9月6日(金) 9月20日(金) 10月4日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルダー・ボールを使って音楽にあわせ体を動かします。運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	9月2日(月) 9月9日(月) 10月7日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
	9月13日(金) 9月27日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
大山町包括支援センター 医師健康相談	9月27日(金)	保健福祉センターなわ	(受付) 13:30～14:00 ※前日までにご予約ください。	骨密度測定、骨に関する相談。医師・保健師・栄養士による各種疾病の相談。どなたでも利用できますのでお出かけください。
認知症の人と家族の会	9月9日(月)	中山農村環境改善センター	10:00～12:00	介護で疲れていませんか?日頃の悩みを話し合い、励まし合う時間を持ちましょう。お気軽にご参加ください。
	9月30日(月)	保健福祉センターだいせん	14:00～15:30	

心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	9月12日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	心の病気をもちの方が、家から一歩出て交流や活動のできる場です。
	9月26日(木)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	
	10月17日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	
心の健康相談	9月17日(火)	保健福祉センターだいせん	13:30～16:00 ※9月12日(木)までに予約が必要です	心理士が相談を受けます。よく眠れない、家にひきこもっている、何もする気がしない、お酒を止めたいのに止められない、イライラする、検査では異常がないのに体調が悪いなど、心の悩みに関することがありましたら1人で悩まず気軽に相談ください。個人の秘密はかたく守られます。

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
育児学級	9月13日(金)	保健福祉センターなわ	(受付 9:30～) 10:00～11:30	保育所(園)へ行っていない親子	絵本の読み聞かせ 季節のあそび
	9月27日(金)	子育て支援センター なかやま			

☆あそびにおいでよ!大山町地域子育て支援センター
利用時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)
9:00～12:00
13:00～16:00

※連絡先
子育て支援センターなかやま(中山みどりの森保育園内) TEL0858-58-6062
子育て支援センターだいせん(大山きやらぼ保育園内) TEL0859-53-1157
子育て支援センターなわ(大山町ふれあい会館) TEL0859-54-2395

○子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。(おもちゃ・絵本・遊具あり)
○行事はどなたでも参加できます。
○いつでも子育て相談できます。(個別相談・申し込みが必要です)
○たんぽぽ通信(月1回発行)

大人の健(検)診のお知らせ

○該当の世帯には4月下旬から5月上旬にかけて、健診の対象・利用料金等のご案内や受診に必要な用紙等をお届けしていますのでご確認ください。
○セット健診(検診)はすべて予約が必要です。受診を希望される方は1週間前までにお申込みください。希望される健診(検診)のみでも受診できます。
○胃がん、乳がん検診は時間がかかるため、受け入れ人数に制限がありますので、ご了承ください。
○大腸がん検診の検体のない方は事前にご連絡ください。検体は、1日1本ずつ2日間で2本の検体を取っていただく方法になっております。
○できるだけお住まいの地区が対象の時に受診ください。

【集団(セット)健(検)診】

◎健康診査、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査(要予約)

種別	月日	場所	時間	対象地区	対象等
健康診査(※) 胃がん検診(※) (※)前日夕食後は 飲食をしないでください	9月1日(日) (この日は乳がん・子宮がん検診も実施します。下記参照)	保健福祉センターなわ	8:00～10:00	旧名和町全地区	健康診査 ・40歳～74歳の国保加入者 ・20歳～39歳の方 ・後期高齢者医療の方 ・生活保護の方(40歳以上) 肺・胃・大腸がん検診 40歳以上の方 前立腺がん検診 50歳以上の男性 肝炎ウイルス検査 40～70歳でB・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない方
	9月17日(火)	保健福祉センターなわ	8:00～10:00	名和地区	
肺がん検診 大腸がん検診 前立腺がん検診 肝炎ウイルス検査	9月19日(木)	中山農村環境改善センター	8:00～10:00	上・下中山地区	肝炎ウイルス検査 40～70歳でB・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない方
	9月30日(月)	保健福祉センターなわ	8:00～10:00	御来屋地区	

◎乳がん・子宮がん・大腸がん検診(要予約)

種別	月日	場所	時間	対象地区	対象等
子宮がん検診 乳がん検診 大腸がん検診	9月1日(日)	保健福祉センターなわ	8:00～10:00	旧名和町全地区	子宮がん検診:20歳以上 乳がん検診:40歳以上 大腸がん検診:40歳以上 ☆できるだけお住まいの地区が対象の時に受診ください。
	9月5日(木)	大山農村環境改善センター	13:30～15:00	大山地区	
	9月9日(月)	ふれあいの郷かあら山	13:30～15:00	高麗地区	

【個別健(検)診】対象などは、集団健(検)診と同じです。

◎健康診査 6月～10月の間、町内医療機関に委託し実施しています。

◎乳がん・子宮がん検診 7月～2月の間、医療機関に委託し実施しています。

【国民健康保険 人間ドック】

*6月～2月の間実施します。人間ドックの受付は終了しました。申し込まれた方は、ご希望の医療機関に至急ご予約ください。

(問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内 保健課
TEL 0859-54-5206
FAX 0859-54-5087

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207

『労働セミナー』があります

労働者を雇用するうえで知っておきたい法改正のポイントや、労務管理のポイントについて分かりやすく説明するセミナーです。(参加無料)

「知らなきゃトラブる！法改正のポイントと実務」

- ◆日時 9月10日(火)
13時30分～15時
- ◆講師 安酸早苗(特定社会保険労務士)
- ◆内容 有期雇用のルール、高年齢者の継続雇用制度など

「事例から学ぶ！労務管理のあれこれ」

- ◆日時 9月17日(火)
13時30分～15時
- ◆講師 山下靖夫(特定社会保険労務士)
- ◆内容 最近のトラブル事例から労務管理のポイントを学ぶ
- ◆場所 米子市福祉保健総合センター
ふれあいの里 中会議室1(米子市錦町1-139-3)
※申込必要(当日参加も可能ですが、資料準備のため申込が必要です)
- ◆申込み・問い合わせ先
鳥取県中小企業労働相談所「みなくる米子」(米子市東町189-2)
☎0859-31-8785
(平日の9:30～18:00)

鳥取県西部広域
行政管理組合

「うなばら荘」から

9月実施イベントのお知らせ

稲穂プラン

実施期間 9月1日(日)
～30日(月)まで

9月は敬老感謝月間とし、60歳以上の皆様に特別メニュー『稲穂プラン』をご用意いたします。ご家族での会食、敬老を迎えられる皆様同士の会食にぜひご利用ください。

高座膳をご用意します。

うなばら荘では、通常の座敷膳のほか『高座膳(テーブル・高座椅子)』をご用意しております。高座膳は、足・膝・腰への負担が少なく、ご年配の方をはじめ皆様方にゆっくりとご会食をお楽しみいただけます。「座敷はちょっと苦手」という若い方にもおすすめです。

なお、席数に限りがあり、36名様までのご利用となりますが、ぜひ一度お試しください。

◆問い合わせ先

日吉津温泉
うなばら荘
☎0859-27-2018
FAX 0859-27-1960
♪お気軽にお問い合わせください。



大山チャンネル 番組放送予定

9月

1日～30日

デジタル 113ch

アナログ 3ch

●テレビの電子番組表(EPG)と大山町ホームページで内容をご確認いただけます。

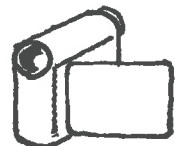
●番組開始時間

番組開始時間 放送期間	5:50 / 11:50 / 14:50 / 19:50	6:00 / 12:00 / 15:00 / 20:00 / 24:00	7:00 / 13:00 / 16:00 / 21:00 / 25:00
9月 1日～9月11日	【大山賛歌体操】 介護予防編 健康づくり編	じげとびっく9月号1	じげとびっく8月号2
9月12日～9月20日		じげとびっく9月号2	じげとびっく9月号1
9月21日～9月30日		じげとびっく9月号3	じげとびっく9月号2

番組以外の時間帯は、文字情報で行政情報を提供しています。番組の内容は都合により予告なく変更することがありますのでご了承ください。

ビデオ投稿募集! みなさまがビデオや写真に撮った身近な話題や地域行事など、大山チャンネルに投稿してみませんか? 編集は企画情報課で行います。おうちのかわいいペットたちをテレビで紹介するコーナーの情報もお待ちしています。

◆問い合わせ先 企画情報課 ☎0859-54-5202



大山恵みの里だより vol. 67

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600

大山恵みの里会 全体会

8月2日(金)、保健福祉センターなわで「大山恵みの里会」の全体会を行いました。

同会は、大山恵みの里公社を通じて農水畜産物や加工品を出荷する会員で組織されています。生産品目別に6つの部会と、部会役員による協議会で構成されており、公社が事務局となっています。

全体会では平成24年度の活動報告と25年度の活動方針が発表されました。

また、平成26年より、会員への通信費等に充当するための会費を徴収することが諮られ、詳細について今後協議決定していくことが確認されました。

その後、公社事務局から、

24年度の公社事業・決算報告や出荷販売状況の報告、出荷者からの意見・提言に対する回答・質疑応答が行われました。

平成24年度においては、全登録出荷会員のうち212名が公社を通じて出荷(委託販売)されました。

委託販売以外の方式による出荷も増加し、公社が平成24年度に仕入等によって、町内の生産者・事業者に対して直接支払った金額は1億416万円(前年比+1千万円)となりました。

なお、町内産品の取扱い状況なども含めた、公社の平成24年度事業・決算報告書は公社ホームページ「法人概要」内でも公開しています。

ホームページ
<http://www.daisen.jp/p/megumi/12/>

◆問い合わせ先

本部事務局・金田
☎0859・54・6600

とっとり雇用創造未来プラン「観光関連産業人材育成研修」があります

◆研修期間

10月3日(木)～12月13日(金)
9時30分～16時30分
(土・日・祝日を除く)

◆研修会場

日本海情報ビジネス専門学校(米子市道笑町2丁目227)

◆対象者

県内在住の求職活動中の方

◆研修内容

観光概論、英会話、ハングル、ワード、エクセル、ビジネススマナーなど

◆定員

15人

◆申込締切

9月13日(金)

◆選考(面接)日

9月20日(金)

◆選考(面接)場所

日本海ビジネス専門学校
鳥取県雇用創造協議会西部支部

◆問い合わせ先

☎0859・24・4094

オータムジャンボ宝くじ発売!

★発売期間 9月20日(金)～10月11日(金)まで

★今年のオータムジャンボ宝くじは、1等・前後賞合わせて
3億9,000万円

1等 3億3,000万円×13本
(発売総額390億円・13ユニットの場合)
前後賞各 3,000万円×26本
(発売総額390億円・13ユニットの場合)

※この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

編集後記

9月号をお届けします。この号が皆さんのお手元に届く頃には、少し涼しくなっているといいのですが。

「甲川溪流まつり」のヤマメのつかみどりでは、暑さを忘れ、大人も子どもに負けないうぐらい楽しそうでした。私も会場で焼きたてのヤマメをいただきました。自然いっばいの中で食べるからでしょうか、本当においしかったです。「来年もまた来ます」の声をたくさん聞きました。(ひろ)

私たちのまち(8月1日現在)

○人口: 17,537人(-28)

男: 8,392人(-4)

女: 9,145人(-24)

○世帯数: 5,760世帯(-3)



▲夏の思い出ができました



大山町広報9月号 No.121

◆発行: 大山町役場

◆編集: 企画情報課

*eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷: 有限会社米子プリント社



この印刷物は大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した再生紙を使用しています。